

2024年12月27日

各位

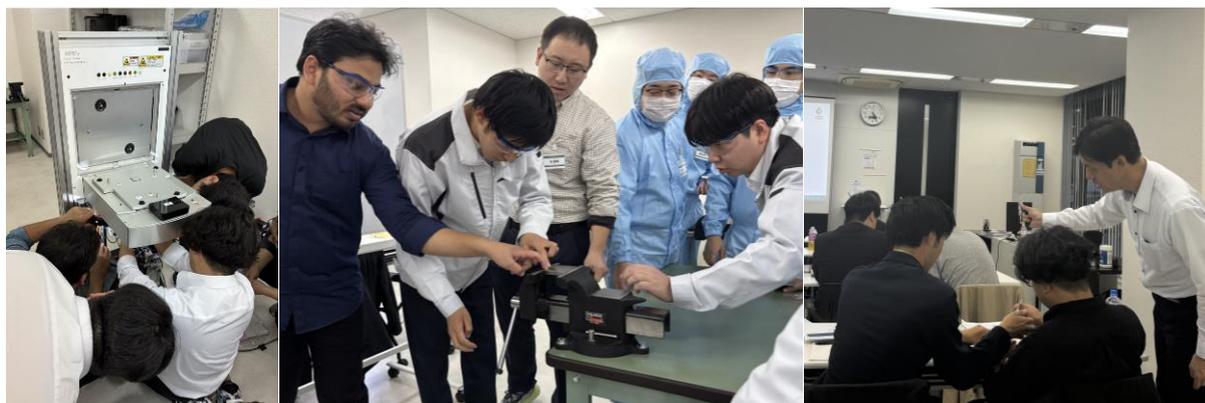
会社名 株式会社コプロ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 清川 甲介
(コード：7059、東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 執行役員 経営企画室長 松田 高志
(TEL. 052-589-3065)

半導体技術者研修センター「セミコンテクノラボ」

開設から11カ月で卒業生100名突破！“辞めないエンジニア”を多数輩出！

株式会社コプロ・ホールディングス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：清川 甲介）の子会社である株式会社コプロテクノロジー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：西岡 秀樹）が運営する、半導体製造装置の保守点検を担うエンジニアの育成に特化した研修センター「セミコンテクノラボ」において、2024年12月27日をもって研修を修了した卒業生が累計100名を突破しましたのでお知らせいたします。

半導体業界は需要の高まりを背景に人財不足が深刻化している一方、エンジニアの育成と定着が大きな課題となっております。2024年2月に開設したセミコンテクノラボでは「辞めないエンジニア」を掲げ、技術研修だけにとどまらず、技術者として必要な心構えを養うことを重視した研修を行っています。この結果、卒業後に配属したエンジニアの定着率は約95%と業界でも高い水準を実現しています。



実機を用いた研修の様子

座学研修を受ける様子

一般的に技術研修に特化した会社が多い中、セミコンテクノラボでは、実践的な技術研修や座学によるインプットだけでなく、未経験者を技術者マインドへ変える研修を重視しています。具体的には、社内規律・規程や社会人として当たり前求められるマナー等を遵守することはもちろん、グループワークや研修生同士の交流会を通して、コミュニケーション能力を高める工夫を行っています。また、実技や筆記のテスト等すべてにおいて、研修生が合格するために協力しあい課題に取り組むカリキュラムを組んでおり、特色のある研修を実施しております。

■今後の見通し

半導体業界は日本国内において工場の新設・増設が続いており、半導体製造装置の需要が増え、それに伴い半導体装置メーカーにおいて人財需要も増加しております。このような需要の拡大を追い風に、セミコンテックラボでは、開設2年目となる2026年3月期は年間約150人、翌2027年3月期には年間約300人のエンジニアを育成し、技術者確保が課題となっている業界大手の半導体メーカーや半導体装置メーカーの需要を開拓する計画です。

■講師コメント

セミコンテックラボでは「現場の安全とチーム力向上」を重視しています。特に個々が傾聴力を発揮して状況を的確に把握し、柔軟に対応できるように、自分の意見を発信し、チーム一丸となって取り組む力を身に付けられる工夫を随所に取り入れています。未経験の業界に飛び込むと誰でも最初は不安ですが、当社は研修を通して絆や仲間意識を持ってもらうことを意識しているため、研修修了後も仲間がいるから志事を続けられるというエンジニアを多く輩出することができており、高い定着率につながっています。

(セミコンテックラボ センター長 竹下 幸二郎)



■研修センターの主な特徴

1. 実機を用いた研修による実践的な学び

本研修センターには、半導体等の製造ラインで使用されるロードポートおよびソーター装置を設置しています。半導体製造装置で修理箇所となりやすい収納機構「ソーター」や外部機器とのカセットの受け渡しを行う装置部分「ロードポート」等の修理について、現場と同等レベルの体験を通して、現場で求められる実技能力を身に付けます。

2. 講師には大手半導体メーカーで現場を経験してきた一流エンジニアを起用

講師を務めるのは、長年、大手半導体メーカーで半導体製造装置保全関連業務に従事してきた一流のエンジニアです。実際の装置を用いた体験型研修に加えて、「あいさつ」「5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）」という最も大切な部分の研修から半導体に関する基礎知識、そして、安全に関する研修まで幅広く行うことで、未経験の方でも安心して半導体製造装置のフィールドエンジニアを目指せる、そして長く働くことでスキルアップを目指せる、密度の高い学習体制を整備しています。

3. チーム形態での研修

半導体製造装置の保守点検作業はチームでの実施が基本のため、研修時からチームワークを積極的に行っています。ワークを通じた、共同作業の習熟、互いに教え合うことによる気づき、コミュニケーションスキルの向上、といった「人間力」の養成も大切にしています。

4. 未経験人財の採用・育成

コプロ・グループでは、パーパス（存在意義）である『最高の「働き方」と最高の「働き手」を。』のもと、初めから高いスキルを持つ経験者だけでなく、未経験人財の育成に力を入れています。本研修施設では、新規採用に加え、グループ内のジョブチェンジ制度を活用した建設やITといった他領域の技術者を対象に、1ヵ月間の研修を通して、半導体エンジニアとしてのキャリア形成を目的としたリスキリング（学び直し）に取り組んでいます。

■研修センターの概要

名 称	セミコンテクノラボ
所 在 地	神奈川県横浜市港北区新横浜 1-2-1 新横浜ファーストビル 1F
延べ床面積	223.16 m ² (67.5 坪)
開 所 日	2024 年 2 月 1 日
研 修 対 象	半導体関連産業に従事したことのない未経験者
研 修 期 間	1 ヶ月間

■コプロテクノロジーについて

コプロテクノロジーは、機械設計開発技術者を正社員で雇用し、人財不足を課題に持つモノづくり企業へ派遣しています。また、IT 領域において、正社員で雇用した技術者やフリーランスの技術者による派遣事業や SES 事業も展開しております。

以上

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

株式会社コプロ・ホールディングス 経営企画室 経営企画課

電話：052-589-3065（土日祝除く平日 9～18 時）

メール：copro_ir@copro-group.co.jp